

スタッフにお聞きしました。

「会計人」として大切にしている事はなんですか?

お客様に尽くす事が出来るか、仕事を本当に楽しむながら出来るか。これを大切にしています。その為には、自分が心と技術を磨き、人格を高めていく事を継続する事が出来るかだと考えます。お客様や理事長、先輩方から尽くす事を教わりました。仕事を楽しむ事は、コンサル部門を立ち上げた藤森康行さんから教わりました。その想いを後世に伝えながら、自己成長することで業界や世の中を発展できる会計人を目指したいです。

経営コンサルタント 次長
井関 亘一郎

会計人として大切にしていることは、職業会計人としての誇りを持つことと、お客様の幸せを作るという姿勢です。これは茨城で開業している厳格な私の叔父と、明るく元気前向きな藤間秋男理事長という対照的な二人の会計人から学んだことであります。対照的な二人と共に仕事をすることは、この仕事を天職と捉え、お客様のことを本気で考え方を得ていることです。お客様の目線に立ち共に成長発展していくような、そんな会計人を目指しています。

副理事長 税理士
市原 和洋

年々内容が濃くなっていく経営計画書



外部に委託して行う自社の社員満足度アンケートファイル



藤間代表から毎日送られてくる元気になるメルマガ、2000号



数値の少ない経営計画書
「明るく・元気・前向き」なTOMAコンサルタンツグループは本物の一流専門家集団として社員・家族とお客様と共に成長・発展し共に幸せになり共に地球に貢献します」を経営理念に掲げているTOMAコンサルタンツグループ株式会社は、金融・経済の中心、丸の内にオフィスを構え総勢150名の専門家を有する税務・会計事務所である。

代々120余年以上の士業の歴史を持つ五代目である、税理士・公認会計士・藤間秋男代表取締役が率いる、事業継承から人

事労務、財務、医療に関する幅広いコンサルティングサービス

を開拓し、日本の会計事務所業界でお客様を明るく元気にさせ

る存在として、お客様の100年続く企業づくりを目指している。

以前、経営計画書は代表者が作成していたが、20年ほど前から社員全員参加型となつたことにより、社員の誰もがお客様の経営計画書の作成指導ができるのである。

一番のこだわりは経営計画書を作成である。まず呼び方も経営行動計画書と呼び、数値計画だけではない独自の手法で作成している。内容としては理念、方針、組織図などを始め、年間行事、各部門方針書などが織り込まれ、この経営計画書1冊で社内での問題解決が可能だ。一般的な経営計画書との大きな違いは数値の項目が年度計画の一部だけにしかなく、それ以外の点を重要視しているところにある。

以前、経営計画書は代表者が作成していたが、20年ほど前から社員全員参加型となつたことにより、社員の誰もがお客様の経営計画書の作成指導ができるのである。

TOMAコンサルタンツグループでは、理念経営を取り入れたことにより、業績が着実に伸びたことによる、実績なのだ。また、ワシントップでの対応だからこそ、お客様に対して行う顧客満足度調査の結果においても、95%が満足という高い評価を得ている。

お客様の幸せの実現方法として経営計画書をお客様と一緒に思いを込め作成し、絶えず変化する経済、経営環境で毎年継続作成することが重要だという。

また、昨年にはドリームプロとして経営計画書をお客様と一緒に思いを込め作成し、絶えず変化する経済、経営環境で毎年継続作成することが重要だという。



税理士・公認会計士、藤間秋男代表取締役



社員同士のコミュニケーションルーム



赤と白を基調とした明るい受付



ミーティングルームに掲げられた経営理念



サービス内容やセミナー開催のパンフレットが数多く並ぶ廊下



お互いを思いやる数多くのありがとうカード



藤間代表の日本の企業を元気に明るくする数々の著作



DATA

TOMAコンサルタンツグループ株式会社

所在地 〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-8-3 丸の内トラストタワー本館3階
TEL ● 03-6266-2555 FAX ● 03-6266-2556 創業 ● 1982年12月
社員数 ● 150名 URL ● <http://www.toma.co.jp/>

『明るく・元気・前向き』が理念